

主婦の目線、親の視点で 子育て・介護・医療充実に全力

4期16年。みなさんの声を市政に届けてきました。公共料金値上げや福祉切り捨て政治から、市民の暮らしをどう守るか、必死に考え、対決してきた16年でした。

そうした中、みなさんと一緒にとりくんで、削られた教育予算の復活や、特養ホームの増設などが、できました。

これからも、みなさんの声をまっすぐ市政に届け、願い実現に全力をあげます。ぜひ市政で働かせてください。

町田市議会議員(4期) 

こん
にちは

佐々木とも子

です

安倍9条改憲ストップ! **日本共産党**

学校のことなら 佐々木とも子

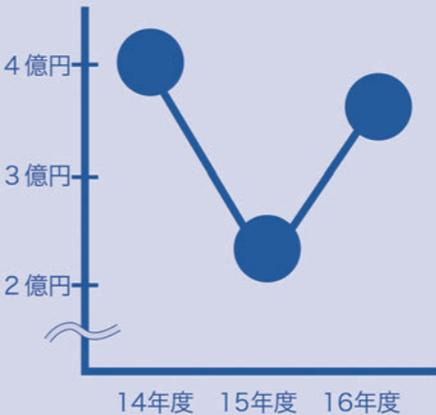


削られた学校教育の 予算をV字復活

学校教育予算の異常な削減に
共産党以外が賛成し、学校の備
品費はゼロとなりました。

佐々木さんは、先生や保護者か
ら「保健室の常備薬を買い控えて
いる」、「紙の削減で学校だよりの
回数を減らした」、「塩素剤の削
減でプールの回数を減らした」な
ど、子どもと学校に被害が及んで

学校教育予算
備品費・消耗品費の推移



いる生々しい実態をつきつけました。他党、他会派も動き、予算はV
字復活されました。

就学援助金を拡充

佐々木さんは、給食費や教材代などで保
護者の負担が大変になっていることを、実際
に集金袋(上写真)をかざして議会で質問す
るなど、負担軽減を繰り返し迫りました。

品名	金額
じゆうちよう	140 円
国語ノート	140 円
算数ノート	140 円
連絡帳B5-P	130 円
算理冊	520 円
森の鉛筆ケースセット	660 円
算数ブロック	390 円
塗りものり	150 円
サクラクレパスソフトケース	570 円
サクラクーピーソフトケース	710 円
マイネーム	100 円
連絡袋B5-R	240 円
合計金額	4,200 円

こうした中、就学援助の入学準備金(制
服、体操服、ランドセルなど)が増額され支給

時期も前倒しされました。佐々木さんは「学校の入学式に行くと、
制服を着ていない子がいる。もしかすると買えなかったのかも」と
考え心が痛みます。だから入学式に間に合うように支給時期を早
めてと訴えてきました」と語ります。

学校にエアコン

「夏は暑くてとても勉強できない」
佐々木さんは子どもたちの声をとりあげ

教室へのエアコン設置を要求。共
産党都議団とも共同してとり
あげ、都でも補助制度ができ、
設置が大きく進みました。この
4年間は音楽室など特別教室
にも設置されています。

↑教室にエアコン



トイレも全校で洋式に



古くて汚い和式トイレから、キレイで快適な洋式ト
イレへー佐々木さんら
共産党市議団は繰り返し学
校現場を視察して改善をも
とめてきました。17年度
で100%完了します

今度は、全員に 小学校と同じ 中学校給食を



新都議
池川さんと
力あわせ

日本共産党

佐々木とも子

- 認可保育園の増設を
- 幼稚園保護者補助金の拡充
- 15歳まで医療費完全無料化を
- 学校給食費を無償に
- 市の奨学金拡充
- 子どもの貧困対策推進



今度は、 年金で入れる 特養ホームを



新都議
池川さんと
力あわせ

日本共産党

佐々木とも子

- 国民健康保険税1人年1万円の引き下げ
- 介護保険料・利用料の軽減
- 国保の資格証発行中止
- 高齢者見守りネットワーク拡充



高すぎる国民健康保険税の軽減を16年間、一貫して要求してきました。以前に止めさせた「子どもからの保険証とりあげ（国保税を払えず保険証がとりあげられた世帯の子どもまで医療が受けられない事態）」は、今も中止させています。この4年間は値上げ反対の先頭にたち、軽減制度を一部拡充させました。

国保税の軽減 広げる

さらに18年度からの3年間で、地域に密着して在宅での介護を支援する「通所、訪問、短期ショートステイ」が合わさった施設（小規模多機能居宅介護施設）が3カ所設置される計画になりました。現在6施設（未着工分含む）ですから1.5倍増です。

国保のことなら佐々木さん

——成瀬台在住 稲村七郎さん

失業や病気、介護などは誰にでも起こりうる問題です。その時に保険税が払えず、保険証がとりあげられれば命に直結します。国保に精通した佐々木さんの存在は本当に頼もしい限り。今では市の担当者よりも詳しい事もある、という話も伺いました。

地域密着施設、1.5倍増へ

介護保険料でも、23億円もある市の基金を活用して下げよう提案。今年4月からの料金が、現在の5390円（基準月額）から当初5900円に値上がりする見込みだったのが、5500円程度と、値上げ幅を大きく圧縮することができました。

介護保険料の 値上げ幅抑える

議員になる前から特養ホームの増設運動に参加してきた佐々木さん。議会でもくりかえし増設を提案しました。最初は「特養ホームを増やすと介護財政が大変」と言っていた市に対し、「待機者」の深刻な実態を示し追及。その後、市独自の補助金制度ができ、増設が進みはじめ、ここ4年間で295人分増えました。

願い実現に欠かせない人

——山崎団地在住 三溝裕子さん

暮らし、健康、街づくりなど、市の情報をいち早く私たちに知らせてくれる佐々木さん。急浮上した公共施設のあり方についても住民の願いにそって一緒に考えようと声かけ。今や市とのパイプ役として欠かせない人です。

特養ホーム増やす

介護のことなら 佐々木とも子



今度は、 シルバーパス 改善 (料金引き下げ、 都県越えた使用)



日本共産党

佐々木とも子

- 住み続けられるUR・公社住宅へ。家賃値上げ反対
- 玉川コミセン建替えは住民の声を反映して
- 学校跡地をスポーツ地域活動の拠点に
- 成瀬・成瀬台地域に図書館を



新都議
池川さんと
力あわせ



↑玉ちゃんバス
南ルート実現。
東ルートも増便に



住民説明会で示された玉川学園コミュニティセンター
建替イメージ図

玉川学園駅前のコ
ミュニティーセンター
建替えにあわせ、市
が住民合意もえない
まま、突然、デッキを
併設する案を持ち
出しました。「景観が壊れる」、
「大きな木が伐採される」など
の声にこたえ奮闘しました。

住民の意見に耳を傾けてく れた佐々木さん

——玉川学園在住 田中靖宏さん

玉川学園駅前のデッキ建設は、住民の意見を確
認して施行してほしいとお願いした。各党議員が二
の足を踏む中、佐々木さんは耳を傾け紹介議員に
なってくれた。自転車置き場の移転や危険踏切の
改善問題と合わせてお世話になっている。これから
も議員としてがんばってほしい。

玉川学園の景観を守る ために奮闘

介護で行きづまった時、親身 に相談にのってくれ助かった

——藤の台在住 E・Uさん(女性)

同居の義母の介護で、肉体的にも経済的にも行
きづまったしまった時に、佐々木さんに親身になっ
て相談にのっていただき、その後、特養ホームにも
入れることができました。助けていただき本当にあり
がたく思っています。

UR本社とかけあい、団地に 住み続けられるように

——山崎団地在住 清水行子さん

夫が亡くなり、思いもよらぬ理由で名義承継が
できないとUR団地から退去を迫られました。佐々
木さんが心配してUR本社とかけあい、問題が解決
するまでずっと寄り添ってくれたおかげで、団地に
すみ続けられることになりました。

佐々木さんには毎日のように市民から相談が寄せられます。いつ
も親身に対応しています。

「相談して良かった」 ——市民から声

困ったときには 佐々木とも子



「地域に役立つ

議員に「が目標です



日本共産党

佐々木とも子

青少年健全育成委員会の

地域の副会長



佐々木さんは、地元の団地の役員を長年務め、子どもが学校に通っていたときにはPTAの役員もしていました。そうしたつながりから、十数年にわたり青少年健全育成の活動に力をそそいでいます。

▲写真は健全育成委員会主催の「どんど焼き」

自主防災活動でも

山崎団地の 自主防災の リーダー

(山崎団地 照井朝子さん)

団地自治会では、家賃の値上げ反対や防災訓練・防災体験バスツアーなどを企画して、自主防災会のリーダー的存在です。これからも佐々木さんに期待します。

▼三角巾を使った応急手当 訓練を指導する佐々木さん



佐々木とも子プロフィール

- 1955年東京都生まれ。和光大学人文学部卒。●山崎団地自治会自主防災会委員。町田市青少年健全育成忠生第五地区委員会副会長。●2002年に市議会議員初当選。現在、総務常任委員、町田市監査委員。●趣味は写真、食べ歩き。●家族は夫と1男1女。山崎団地在住。

佐々木とも子の活動地域：山崎1丁目、山崎団地2～8街区、シーアイハイツ、藤の台団地、本町田団地、成瀬台1～4丁目、成瀬1～5丁目、西成瀬1～3丁目、玉川学園1～8丁目、東玉川学園1～4丁目、本町田一部(町田木曾団地をのぞく)、南大谷都営、南大谷、山崎町(ダリア園から西側)

新しい町田

号外

2018年1・2月 日本共産党町田地区委員会の見解を紹介します。

発行●新しい町田社 〒194-0022町田市森野3-7-46